

# フリース壁紙・DIY・大阪観光ブランドのご案内

大阪歴史博物館所蔵の重要文化財、関ヶ原合戦屏風図がフリース壁紙になりました。部屋の壁紙に自分で貼るフリース壁紙です。

セットになっている粉末糊を水で溶かし、よく混ぜたのちに壁紙の上に塗ります。そこに壁紙を貼り付けます。フリース壁紙なので個人でも簡単に貼れます。糊は剥がすことも可能です。塩ビ素材の壁紙の上に貼る場合はあまり糊残りもなく剥がすこともできます。ただし、ふすま等の紙の上では糊が浸み込み貼れない場合もあり、また剥がせなくなることもありますのでご注意ください。

資料名	寸法	時代	資料名
重要文化財 関ヶ原合戦図屏風 のうち右隻  前田前衛氏寄贈 大阪歴史博物館蔵  ©大阪歴史博物館	タテ 194.1cm × ヨコ 590.0cm	江戸時代初期	慶長5年(1600)の関ヶ原合戦を、前日と当日の二つの場面に分けて描いた現存最古の屏風。徳川家康の養女・満天姫が慶長17年(1612)に弘前の津軽家に嫁ぐ際に輿入れ道具の一つとして持参したものと伝えられている。右隻には、赤坂に向かう徳川家康の軍、石田三成が入った大垣城、杭瀬川の戦いの様子などが描かれている。

フリース壁紙 大 380mm×1110mm (価格 3,600 円)  
小 265mm×774mm (価格 2,400 円)  
各1枚/1パック 糊(水で溶くタイプです)  
取扱説明書、解説書をバックします。

京大坂図屏風 のうち大坂図  大阪歴史博物館蔵  ©大阪歴史博物館	タテ 153.3cm × ヨコ 365.6cm	江戸時代中期	豊臣時代の大阪城とその城下町のようすを描いた屏風。大坂城を画面に大きく描き、右手には四天王寺や住吉神社も見えている。城内では風流踊りや歌舞伎が催され、当時の賑わいが伝わってくる。
--	-------------------------------	--------	---

フリース壁紙 大 380mm×882mm (価格 3,600 円)  
小 265mm×615mm (価格 2,400 円)  
各1枚/1パック 糊(水で溶くタイプです)  
取扱説明書、解説書をバックします。

大身鎗 日本号写 月山貞一作  濱本喜代子氏寄贈 大阪歴史博物館蔵  ©大阪歴史博物館	刃長 78.8cm	昭和41年	黒田家伝来の名鎗「日本号」の正確な写しである。焼きを入れつつ長寸の鎗をゆがみなく仕立てる高い技術と品位が認められ、新作名刀展の最高賞を受賞し、二代目貞一の代表作のひとつとされている。
---	-----------	-------	---

フリース壁紙 大 380mm×1529mm (価格 3,600 円)  
小 265mm×1066mm (価格 2,400 円)  
各1枚/1パック 糊(水で溶くタイプです)  
取扱説明書、解説書をバックします。

※表示価格に消費税は含まれていません。  
※取扱説明書、解説書等には英語訳、中国語訳も記載します。

販売店